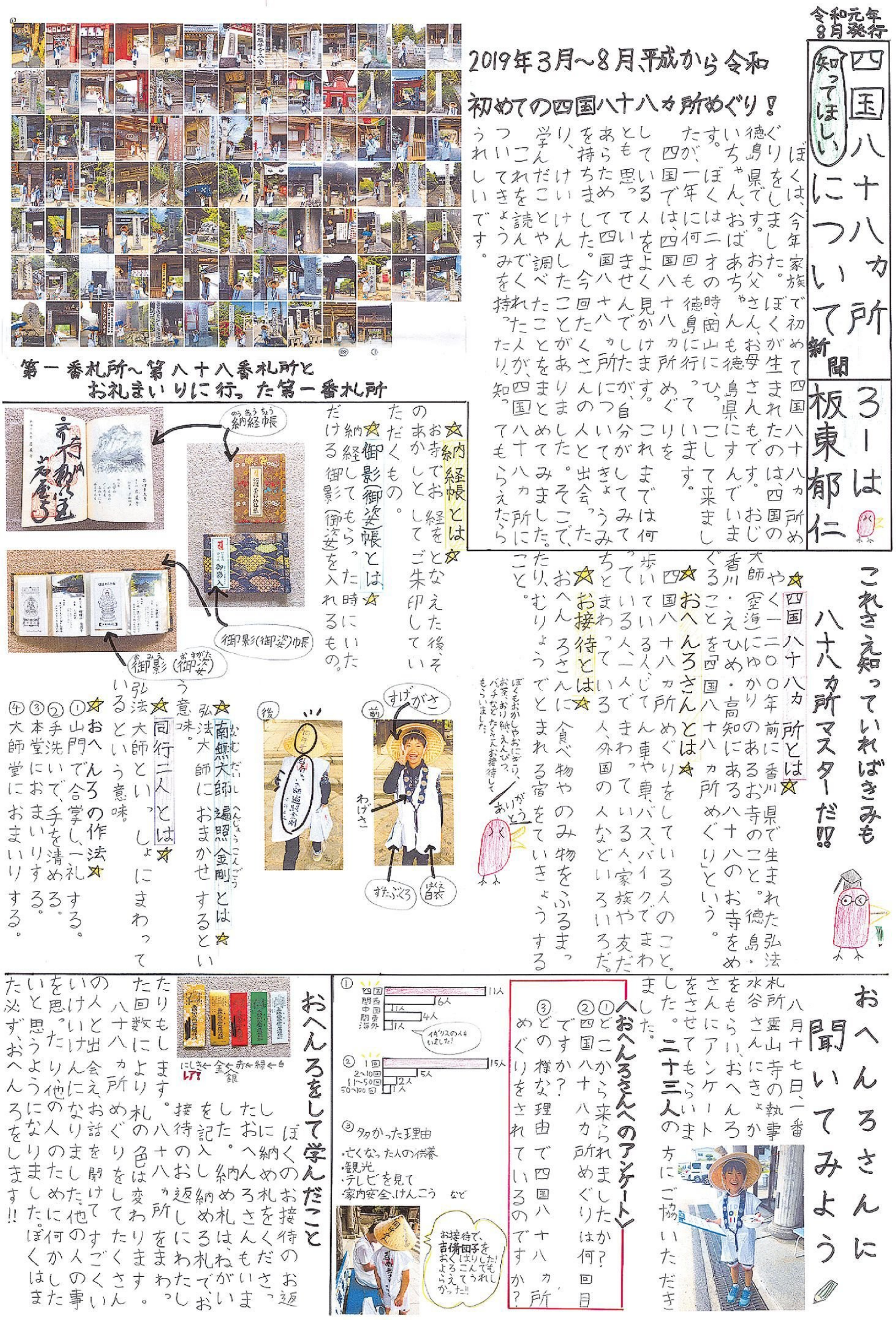
小学校低学年・山陽新聞社長賞

知ってほしい
四国八十八ヵ所について新聞

岡山市・岡山大付属小３年　**板東　郁仁**



令和元年8月発行

四国八十八ヵ所について新聞

知ってほしい

3ー1は　板東郁仁

2019年3月〜8月、平成から令和　初めての四国八十八ヵ所めぐり！

ぼくは、今年家族で初めて四国八十八ヵ所めぐりをしました。ぼくが生まれたのは、四国の徳島県です。お父さん、お母さんもです。おじいちゃん、おばあちゃんも徳島県にすんでいます。ぼくは二才の時、岡山にひっこして来ましたが、一年に何回も徳島に行っています。

四国では、四国八十八ヵ所めぐりをしている人をよく見かけます。これまでは何とも思っていませんでしたが、自分がしてみてあらためて四国八十八ヵ所についてきょうみを持ちました。今回たくさんの人と出会ったり、けいけんしたことがありました。そこで、学んだことや調べたことをまとめてみました。これを読んでくれた人が、四国八十八ヵ所についてきょうみを持ったり、知ってもらえたらうれしいです。

第一番札所〜第八十八番札所と　お礼まいりに行った第一番札所

☆納経帳とは☆　お寺でお経をとなえた後、そのあかしとしてご朱印していただくもの。

☆御影（御姿）帳とは☆　納経してもらった時にいただける御影（御姿）を入れるもの。

納経帳（のうきょうちょう）
御影（御姿）帳
御影（おみえ）（御姿（おすがた））

これさえ知っていればきみも八十八ヵ所マスターだ!!

☆四国八十八ヵ所とは☆　やく一二〇〇年前に香川県で生まれた弘法大師（空海）にゆかりのあるお寺のこと。徳島・香川・えひめ・高知にある八十八のお寺をめぐることを「四国八十八ヵ所めぐり」という。

☆おへんろさんとは☆　四国八十八ヵ所めぐりをしている人のこと。歩いている人、じてん車や車、バス、バイクでまわっている人、一人でまわっている人、家族や友だちとまわっている人、外国の人などいろいろだ。

☆お接待とは☆　おへんろさんに食べ物やのみ物をふるまったり、むりょうでとまれる宿をていきょうすること。

ぼくもおかしやおにぎり、お茶、おり紙、えんぴつ、バチなどたくさんお接待してもらいました。

☆南無大師遍照金剛（なむだいしへんじょうこんごう）とは☆　弘法大師におまかせするという意味。

☆同行二人とは☆　弘法大師といっしょにまわっているという意味。

☆おへんろの作法☆
①山門で合掌し、一礼する。
②手洗いで、手を清める。
③本堂におまいりする。
④大師堂におまいりする。

後
前
すげがさ
わげさ
ずだぶくろ
白衣（はくえ）

おへんろをして学んだこと

ぼくのお接待のお返しに納め札をくださったおへんろさんもいました。納め札は、ねがいを記入し納める札でお接待のお返しにわたしたりもします。八十八ヵ所をまわった回数により札の色は変わります。

にしき←金←赤←緑←白
レア!
銀

八十八ヵ所めぐりをしてたくさんの人と出会え、お話を聞けてすごくいいけいけんになりました。他の人の事を思ったり他の人のために何かしたいと思うようになりました。ぼくはまた必ず、おへんろをします!!

おへんろさんに聞いてみよう

八月十七日、一番札所霊山寺の執事水谷さんにきょかをもらい、おへんろさんにアンケートをさせてもらいました。二十三人の方にご協力いただきました。

〈おへんろさんへのアンケート〉
①どこから来られましたか？
②四国八十八ヵ所めぐりは何回目ですか？
③どの様な理由で四国八十八ヵ所めぐりをされているのですか？

①
四国 11人
関西 6人
中国 1人
関東 4人
海外 1人
イギリスの人もいました！
②
1回 15人
2〜10回 5人
11〜50回 2人
50〜100回 1人

③多かった理由
・亡くなった人の供養
・観光
・テレビを見て
・家内安全、けんこう　など

お接待で、吉備団子をおくばりした！よろこんでもらえてうれしかった!!

寸評

初めての四国八十八カ所巡りについてまとめています。全札所で撮影した写真がユニークで、目を引きます。お遍路さんに直接アンケートもしており、遍路での楽しい出会いがあふれる紙面です。

（C）山陽新聞社　無断複製・転載を禁じます。

2020年2月22日掲載